

第2回・第3回の馬路ふれあいサロン開催

10月15日の第2回では、18名の参加の下、小鎗陽子さんを講師に、クリスマスリースを作りました。続いて今や定番となった「リハビリデイサービスいろは」の服部博幸さんによる健康体操でリフレッシュ。作った作品は、馬路町文化祭に出展しました。ご覧いただきましたでしょうか。第3回は、12月3日に17名の参加の下、宮前町猪倉在住の並河たき子さんを講師に、「ちぎり絵」を教えてくださいました。新聞紙のカラー部分を使って、先生の見本を参考に色紙に椿の花を作りました。

両作品ともに講師の先生から、親切でわかりやすい説明を頂き、初めて制作するという参加者ばかりでしたが、皆さん上手に出来あがった作品を前に、ワイワイガヤガヤと楽しそうでした。(浅田洋子)



真剣ですね～



楽しくいっしょけんめい!



ハイ 背筋を伸ばして!



先生 できました



お上手



こうすればうまくできますよ!

自治会事務所内倉庫の整理整頓

自治会事務所内の倉庫には、自治会事務用品や各種行事の備品、これまでの自治会活動記録等が収納されていますが、長年の出し入れの中でどうしても乱雑になっていました。そこで今回、倉庫の全面リフォームを行うことと合わせて、自治会議員総出で整理整頓を行いました。倉庫内の備品等をすべて点検し、新しく耐震対策も加えた棚(藤井尚さん制作)を新設し、閉ざされていた窓も開放され、見違えるほど明るくなり、これまで雑然としていた倉庫が、きれいに整然とした倉庫に生まれ変わりました。(藤井尚)



整理前



整理後

今後の行事予定

令和4年2月～4月

- ◎2月6日(日) 町内内溝浚え(少雨決行)
- ◎2月13日(日) 体振ふれあい卓球大会(中止)
- ◎3月12日(土) 自治会議員・正副区長・隣組長合同会議
- ◎3月25日(金) 令和4年度 自治会議員・新正副区長合同会議
- ◎4月 日() 消防馬路分団入退団式
- ◎4月17日(日) 馬路町戦没者慰霊祭

編集後記

新しい年を迎えて早や1ヶ月が経過。昨年の4月からは、編集委員は全員新人。平成27年5月創刊して今回で26号。令和4年度の第27号からは、何か新しい風を吹かしたいとの思いでいます。ご意見、ご感想、地域情報等どしどしお寄せ下さい。

(中澤和洋)



編集委員長 中澤基行
副委員長 中澤謹吾
委員 中川徹
委員 中川和子
委員 人見修
委員 中澤和洋
委員 浅田洋子
委員 河原孝子



R3・11月、平の沢池のコウノトリ

発行者:馬路町自治会 令和4年2月1日 亀岡市馬路町流川2-1(TEL:0771-22-0661) 印刷:(株)天声社

あいさつ 自治会長 中澤基行

町民の皆様には、令和4年の輝かしい新春を健やかにお迎えになられたものとお喜びを申し上げます。

コロナ禍の2年間は、コミュニティ活動を基軸とする自治会運営に大きな影を落としてきました。感染力が尋常でないオミクロン株という新たなウイルスの変異株により、感染拡大第6波を引き起こしています。正にコロナウイルスとの際限ない闘いに突入した感じがします。その点では、今やウイルス感染拡大及び住民コミュニケーションの現状は?現場を預かっている自治会関係者の意識・モチベーションは?現実に起こっている現象は?

これらを正確に把握し、適正・的確な取り組みが求められるものと考えます。

さて、今年は「寅年」、虎は一日千里を往復出来るという「勢い・行動力・決断力・才知」がある象徴。従ってコロナ禍により、日常の生活、自治会活動の有り様も一定の見直しを余儀なくされますが、コロナウイルスの正体及び対処方法が徐々に明らかになりつつある今日、何時までもコロナ禍に怯えるのではなく、むしろコロナ禍を

きつかけに変えるべき事は変える、守るべきは守る。いわゆる「不易と流行」を意識した自治会運営を行い、住民の皆様と共にある、住民の皆様が開かれた、住民の皆様にとって身近で頼られる自治会となります。いまする所存であります。令和4年の馬路町が明るく元気で安寧な一年となります事を祈念致しますと共に、各種自治会活動への町民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



1月15日 池尻区民ひろば

《池尻区の「とんど焼き」》
しめ縄や門松、書き初め等を、高さ5mのやぐらに組み点火。
無病息災・五穀豊穡・コロナ撲滅を祈願

独居世帯・高齢者世帯 避難誘導体制の確立に向けて

馬路町は、用排水路の整備が進み、比較的風水害には強い傾向にあります。台風・最近の線状降水帯による集中豪雨(これまでは

未経験)・大地震等の自然災害に、何時見舞われるかわかりません。その際、年々増加傾向にある独居世帯、高齢者世帯のこれら有事の際の安全を如何に図っていくか、命を守っていくかが重要となります。このため民生児童委員さんによりリストアップされた独居世帯等の救援方法について、1月21日(金)に民生児童委員・消防馬路分団、自治会・自主防災会(各区分長含む)の皆様等の関係者にお集まりいただき、「有事の際、誰が誰をどのようにして救援していくのかを、対象者の意向を尊重しながら決定していく」ことに向けて協議しました。今後は、決定した組み合わせを基本に、双方の信頼関係を築くために、適度に顔合わせや救援方法のシミュレーションをするなど、有事の際の救援活動が、スムーズに進むよう努めることとします。

